

エネルギーと環境の調和を目指して



写真提供：サハリン・エナジー・インベストメント社

2010年3月期

第2四半期決算概要

2009年11月11日



千代田化工建設株式会社

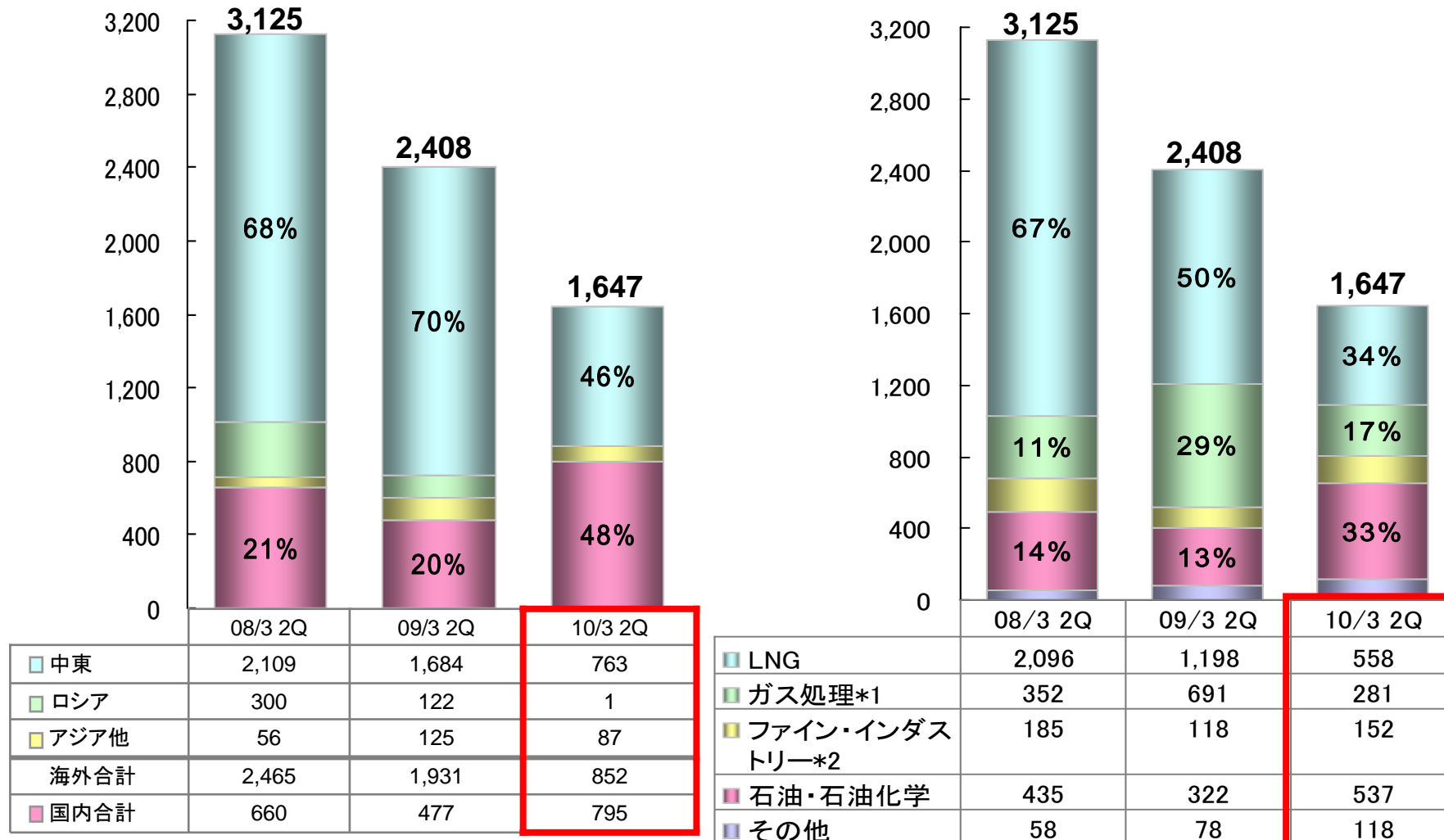
1. 業績概要

単位: 億円

	10/3 2Q	10/3 2Q 期首予想	期首 予想比	09/3 2Q	前年 同期比
受注高	732	-	-	1,168	△436
完成工事高	1,647	1,800	△153	2,408	△761
営業利益	△24	45	△69	69	△93
経常利益	△4	55	△59	98	△101
当期純利益	△17	30	△47	61	△78
為替レート	90円/\$	95円/\$		103円/\$	

2. 完成工事高

単位: 億円



【注】 *1:「決算短信」分類の「その他ガス・動力」。 *2:「決算短信」分類の「一般産業機械」及び「一般化学」。

3. 利益関連項目

単位：億円

	10/3 2Q	09/3 2Q	前年同期比
完成工事総利益	36 (2.2%)	127 (5.3%)	△91 (△3.1pt)
販売費及び一般管理費	△60	△58	△2
営業利益	△24 (△1.4%)	69 (2.9%)	△93 (△4.3pt)
営業外損益	20	29	△8
経常利益	△4 (△0.2%)	98 (4.1%)	△101 (△4.3pt)
特別損益・税金・少数株主利益	△14	△37	23
当期純利益	△17 (△1.1%)	61 (2.5%)	△78 (△3.6pt)

4. 上期業績予想の未達要因

◆ 完成工事高: 1,800億円⇒1,647億円(▲153億円)

➤ 一部案件の進捗の期ずれ(上期⇒下期)

◆ 当期純利益: 30億円⇒▲17億円(▲47億円)

【減益要因】

➤ カタールガス社向け第6・7系列工事の追加コスト計上

➤ 完成工事高の期ずれ

【増益要因】

➤ 為替差益

➤ 受取利息の増加

5. カタールガス社向け第6・7系列の追加コスト

- ◆ 進捗率は80%強(2009年9月末現在)
- ◆ サブコンの配管工事等に係る生産性の低下が顕著に
- ◆ 納期達成のため以下の対応が必要と判断し、追加コスト計上
 - ①既存サブコン間の業務分担見直し
 - ②ワーカーの追加投入
 - ③現場監督者の増員
- ◆ プロジェクト管理体制の更なる強化

6. 連結B/S

単位:億円

	09/9	09/3	増減		09/9	09/3	増減
【流動資産】	3,212	3,208	3	【流動負債】	2,016	1,992	24
現金及び預金等 ^{*1}	1,318	1,356	△38	短期借入金	0	0	△0
営業資産三勘定 ^{*2}	874	676	199	営業負債三勘定 ^{*4}	1,763	1,687	76
JV持分資産 ^{*3}	806	1,004	△198	その他	253	305	△52
その他	213	173	41				
【固定資産】	368	370	△2	【固定負債】	123	127	△4
有形固定資産	215	220	△5	長期借入金	100	100	△0
無形固定資産	47	49	△2	その他	23	27	△4
投資等	106	100	5	【純資産】	1,441	1,459	△19
【資産】	3,580	3,578	2	【負債・純資産】	3,580	3,578	2
				【自己資本】	1,435	1,455	△20

【注】

- *1: 現金及び預金等＝現金及び預金＋有価証券(譲渡性預金)
- *2: 営業資産三勘定＝受取手形＋完成工事未収入金＋未成工事支出金
- *3: JV持分資産＝ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金
- *4: 営業負債三勘定＝支払手形＋工事未払金＋未成工事受入金

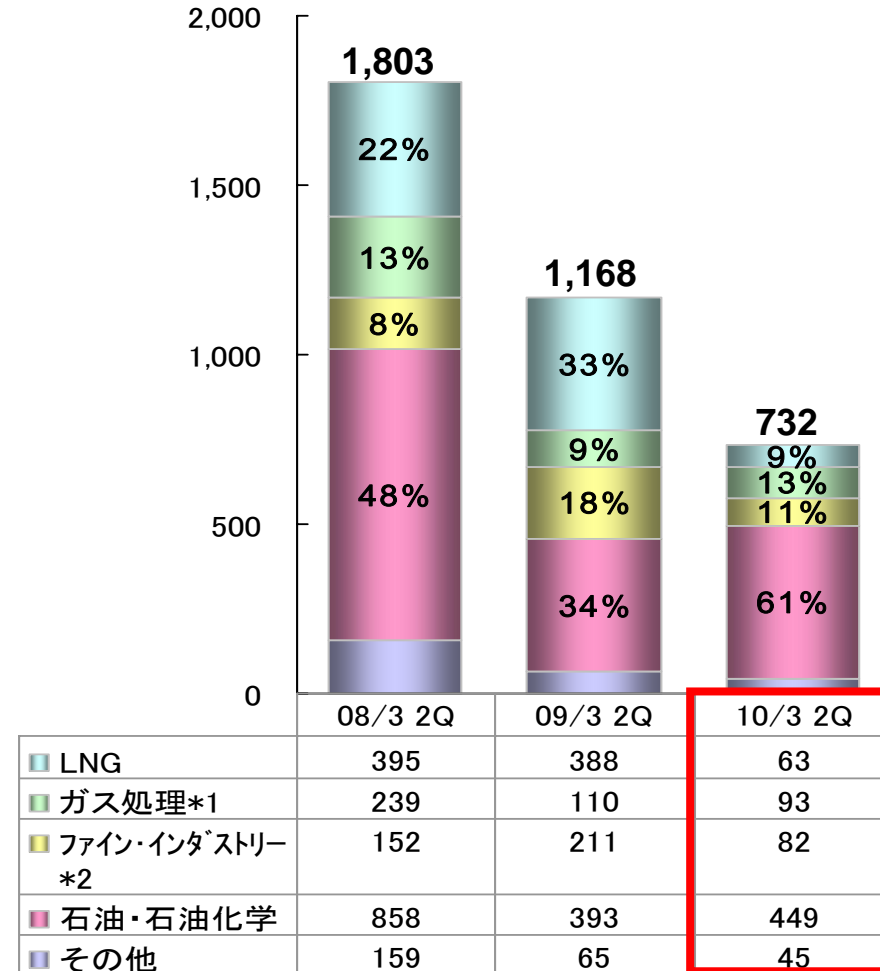
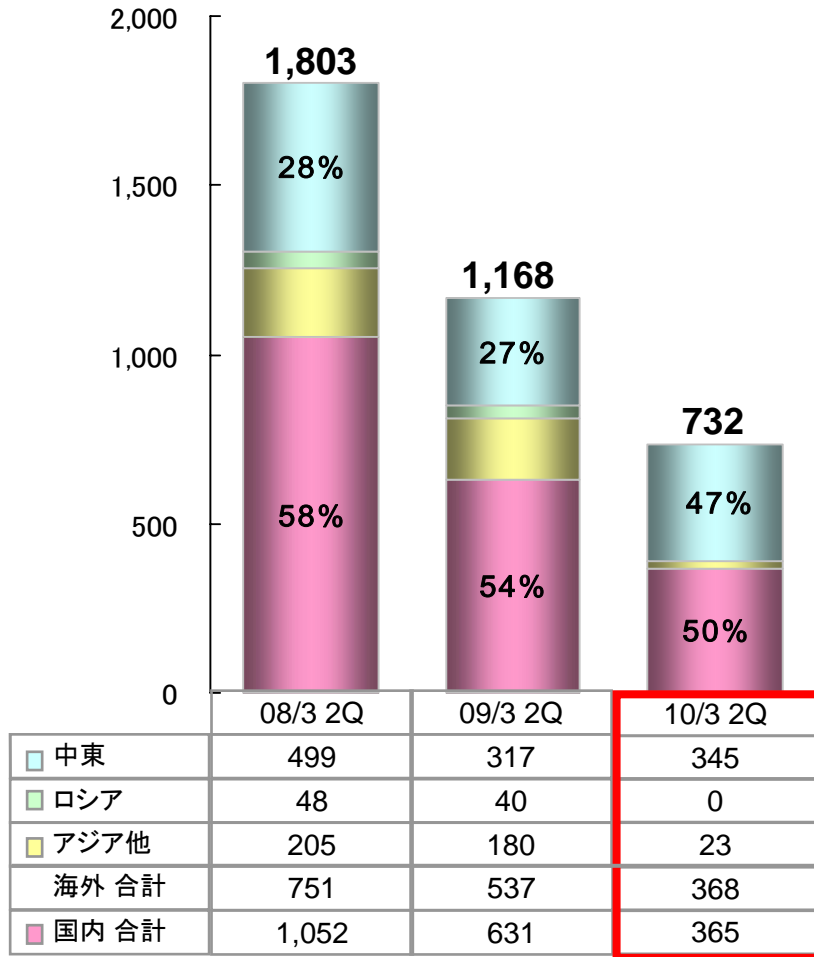
7. キャッシュ・フロー

単位:億円

	10/3 2Q	09/3 2Q
営業活動によるCF	△14	△119
税引前純利益	△4	94
減価償却費	10	10
資金収支	△124	△705
営業債権	△194	△77
営業負債	70	△628
JV持分資産	198	424
法人税等の支払額	△58	13
その他	△36	46
投資活動によるCF	△10	0
財務活動によるCF	△20	586
株式発行による収入	0	606
配当金の支払額	△19	△19
その他	△0	△1
	為替換算差額等	△1
CF合計	△38	466

8. 受注高

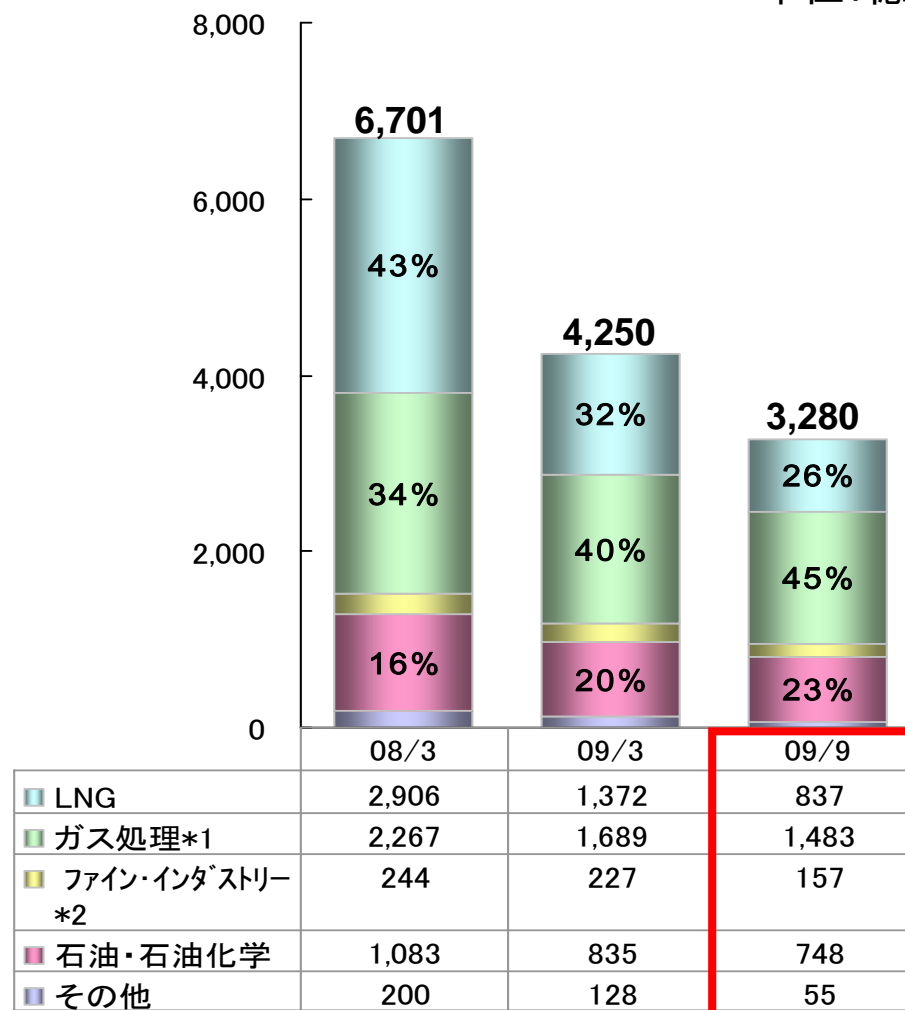
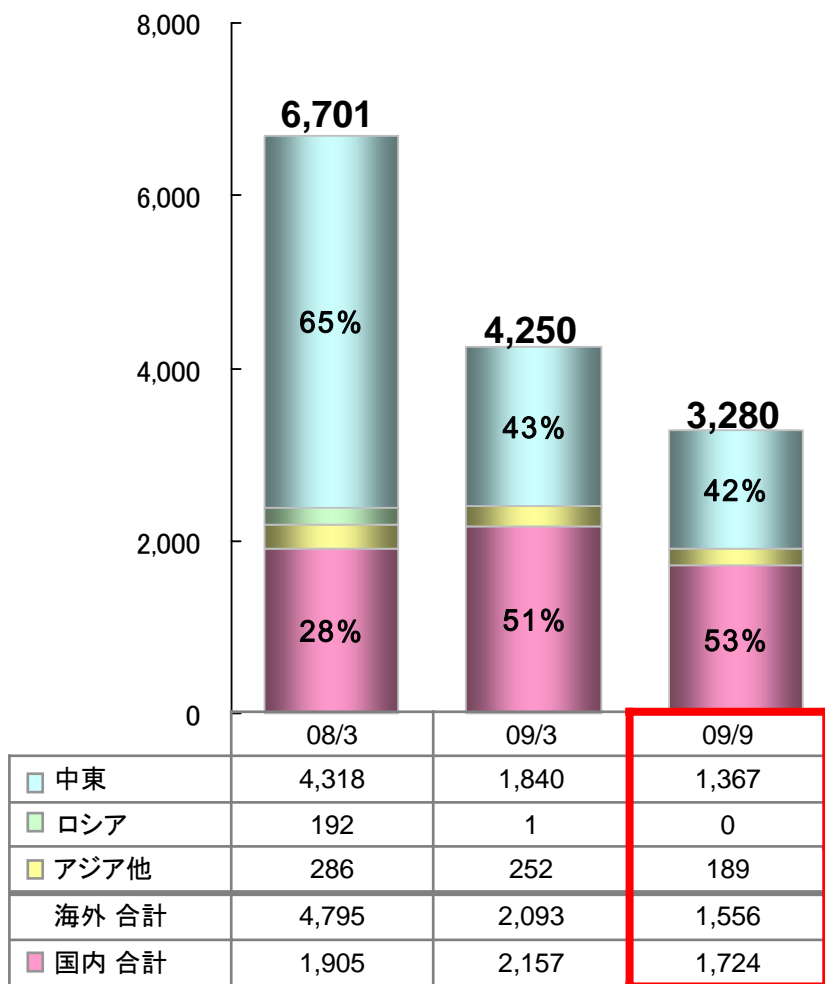
単位: 億円



【注】 *1:「決算短信」分類の「その他ガス・動力」。 *2:「決算短信」分類の「一般産業機械」及び「一般化学」。

9. 受注残高

単位: 億円



【注】 *1:「決算短信」分類の「その他ガス・動力」。 *2:「決算短信」分類の「一般産業機械」及び「一般化学」。

11. 下期業績の見通し

◆ 完成工事高：1,400億円⇒1,553億円(+153億円)

➤ 一部案件の期ずれ要因解消

◆ 当期純利益：20億円⇒37億円(+17億円)

➤ 手持ち工事での計画通りの利益計上

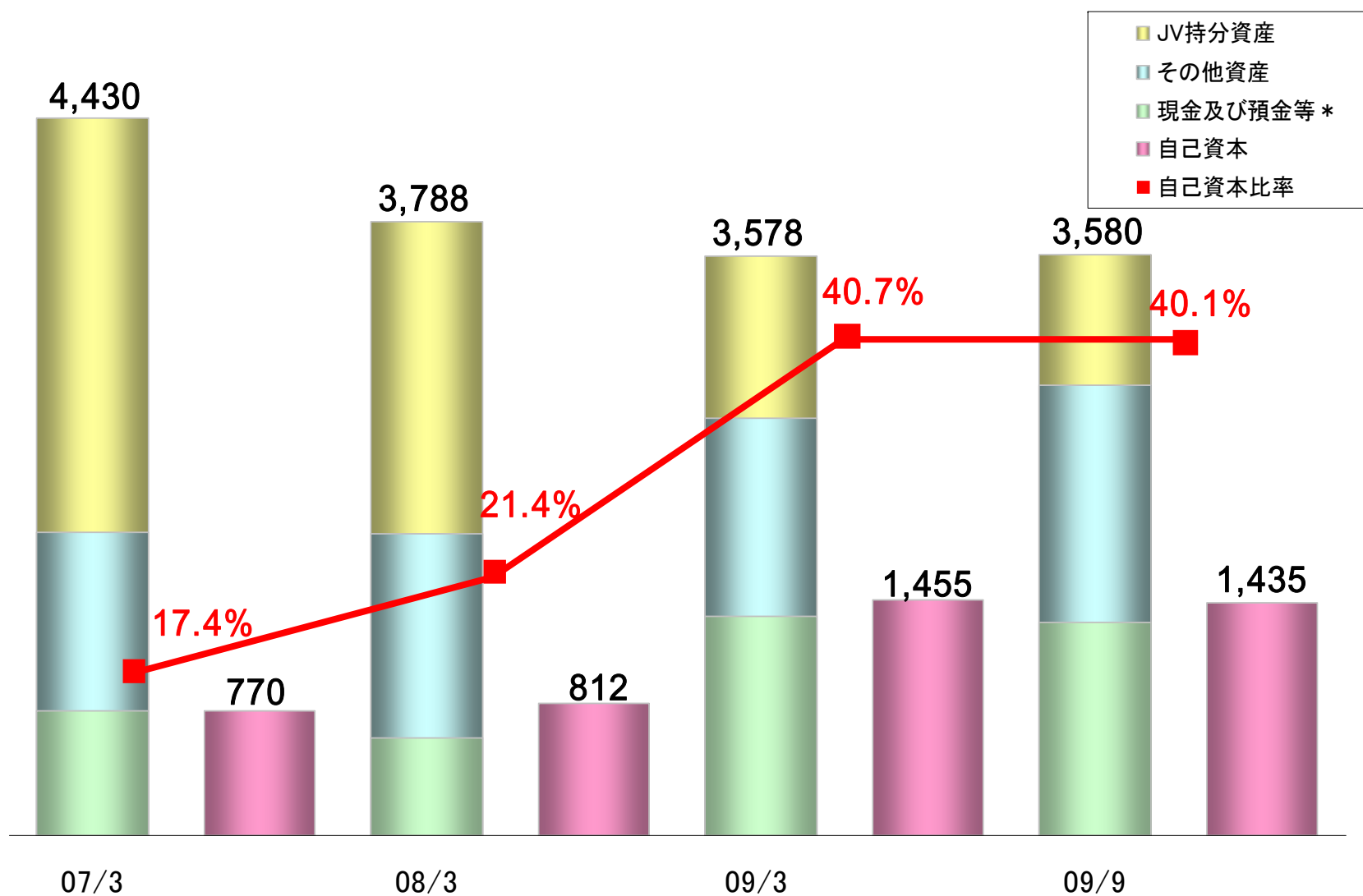
➤ 完成工事高期ずれ解消に伴う営業利益増

➤ 受取利息、配当金の増加

参考資料

財務の安定性

単位：億円



*「現金及び預金等」には「有価証券(譲渡性預金)」を含めて表示しております。

通期業績予想修正の内訳

単位:億円

	10/3 修正予想	10/3 期首予想	差異
完成工事高	3,200	3,200	—
海外	1,800	1,800	—
国内	1,400	1,400	—
完成工事総利益	130	195	△65
販売費及び一般管理費	△120	△120	—
営業利益	10	75	△65
営業外損益	30	15	15
経常利益	40	90	△50
特別損益・税金・少数株主利益	△20	△40	20
当期純利益	20	50	△30
受注高	4,400	4,400	—
海外	3,500	3,400	100
国内	900	1,000	△100

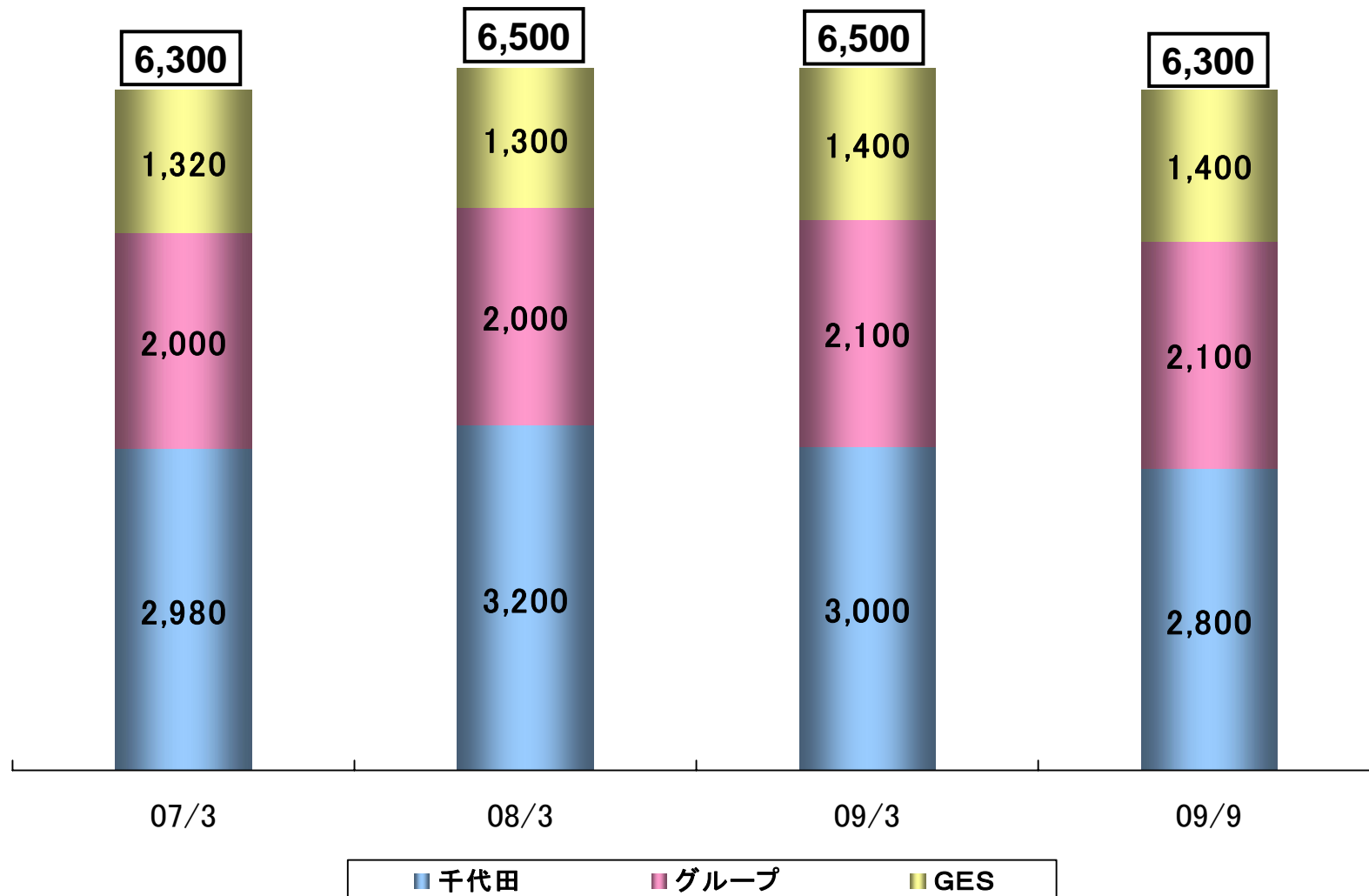
連結経営指標

	07/3	08/3	09/3	10/3 予想
完成工事総利益率(%)	8.2	3.4	4.3	4.1
完成工事高販管費率(%)	2.3	1.9	2.7	3.8
完成工事高営業利益率(%)	5.9	1.5	1.6	0.3
完成工事高経常利益率(%)	7.6	3.2	2.6	1.3
完成工事高当期純利益率(%)	4.9	1.6	1.5	0.6
総資産経常利益率<ROA>(%)	10.2	4.7	3.1	
自己資本当期純利益率<ROE>(%)	35.5	12.2	5.7	
一株当たり当期純利益<EPS>(円)	122.41	50.15	25.58	
一株当たり純資産<BPS>(円)	400.56	422.44	561.12	
自己資本比率(%)	17.4	21.4	40.7	
流動比率(%)	118.9	115.0	161.1	
固定比率(%)	32.3	50.0	25.4	
負債純資産倍率<DER>(倍)	0.13	0.12	0.07	

グローバル要員体制

添付④

単位：人



*GES=Global Engineering Satellites in the Philippines and India

【お問い合わせ先/Contact】

千代田化工建設株式会社

〒230-8601 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目12番1号

IR・広報室

IR & Public Relations Office

TEL 045-506-7538

FAX 045-506-7085

e-Mail CHYOD@ykh.chiyoda.co.jp

URL <http://www.chiyoda-corp.com/>

この資料には、2009年11月11日現在の将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。